

# 年間教授計画 2026年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間	単位数
デッサン	クラス: 1年 J組 学科: クリエイター コース: 全コース	霜田邦子	デッサンの基本	4時間/週	120時間	4単位

授業概要 デッサンの基本を鉛筆の削り方、持ち方から始め、いろいろなモチーフをデッサンしていく。観察することを通し、物の形や材質感、光による陰影を捉える力を養っていく。鉛筆だけではなく、ペンや色鉛筆など異なる画材を使っての実習も行う。

最終到達目標 デッサンを通し、物の捉え方や見かたを養い、創造的に考える能力を身に付けることを目標とする。デジタル・アナログを問わず作品制作に必要な「表現力」「観察力」を高めることを目指し自分なりのアートワークを創り上げる力を身につける。

月	週	単元	内容および授業方法				
前期 (4月～9月)	1	ガイダンス	デッサンの目的 用具説明(演習・実習)				
	2	基礎デッサン	立方体のデッサン(実習)				
	3		グラデーションスケール(実習)				
	4		幾何形体のデッサン(実習)				
	5		幾何形体のデッサン(実習)				
	6	静物デッサン	静物デッサン(実習)				
	7		静物デッサン(実習)				
	8		静物デッサン(実習)				
	9	平面構成	平面構成(実習)				
	10						
	11	静物デッサン	静物デッサン(実習)				
	12		静物デッサン(実習)				
	13	人体の理解	人体のプロポーション(実習)				
	14		人体のプロポーション(実習)				
	15		人物クロッキー(実習)				
後期 (10月～2月)	1	パース	風景スケッチ(実習)				
	2		風景スケッチ(実習)				
	3		風景スケッチ(実習)				
	4		風景スケッチ(実習)				
	5	石膏デッサン	石膏デッサン(実習)				
	6		石膏デッサン(実習)				
	7		石膏デッサン(実習)				
	8		石膏デッサン(実習)				
	9	静物デッサン	静物デッサン(実習)				
	10	点描	点描(実習)				
	11						
	12						
	13						
	14						
	15	点描(実習)					
成績評価方法	項目 ※1	授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	その他 ( )
	割合	前期		80%	10%	10%	
		後期		80%	10%	10%	
備考 ※2							

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験/小テスト: 単元ごとのテスト等/課題内容: 課題提出および課題の出来具合  
その他: ( )に具体的内容を記載。(例)外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たったの留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。